

ライブ配信用 iOS アプリ“Live Switcher Mobile”の提供を開始 ワンタッチでのカメラ切り替えにより簡単にマルチアングルでのライブ配信を実現

キヤノンは、ライブ配信時に複数の iPhone や iPad の入力映像をワンタッチで切り替えることで、簡単にマルチアングルでの配信を実現する iOS アプリ“Live Switcher Mobile”の無償^{※1}での提供を 2025 年 1 月 20 日に開始します。



切り替え操作画面のイメージ



iPhone や iPad を複数台を使用した
ライブ配信のイメージ

SNS 上での動画コンテンツの増加に伴い、料理やゲーム、製品レビューなどをリアルタイムで視聴者に配信し、視聴者とのコミュニケーションを楽しむライブ配信の需要が高まっています。“Live Switcher Mobile”は、特別な機材や複雑な配線が必要とせず、カメラとして使用する iPhone や iPad にアプリをダウンロードするだけで、複数のカメラの映像を切り替え、ライブ配信プラットフォーム^{※2}を通して配信することが可能な iOS アプリ^{※3}です。ワンオペレーションでの撮影においても、マルチアングルでの配信を実現するだけでなく、テロップなどの追加によりオリジナリティに溢れた映像配信をしたいユーザーのニーズに応えます。今後はカメラとの接続にも対応を予定しており、より高画質な映像を活用した自由度の高いライブ配信の実現に貢献します。

■ PC レスで簡単にマルチアングルのライブ配信が可能

同一の Wi-Fi 下にある最大 3 台の iPhone や iPad を、PC などの機材や複雑な配線を使用せず接続することができ、ワンタッチで入力映像の切り替えが可能です。また、ワイヤレスでの接続により撮影機材を自由な位置に配置できるため、効果的なアングルからの撮影も可能です。さらに、秒数を指定して自動で画面の切り替えを設定することができ^{※4}、ワンオペレーションでの撮影時に操作ができない場合などにおいても、ライブ配信プラットフォームを通して変化のある配信映像を実現します。

■ テロップなどの追加や視聴者のコメント表示によるオリジナルな配信の実現

アプリ内で配信画面に自由にテキストやグラフィック^{※5}を追加し装飾することで、自分だけのオリジナルの配信画面を作成し、映像の差別化を図ることができます。さらに、配信者は視聴者からのコメントをリアルタイムで確認することができ^{※6}、視聴者とのコミュニケーションを楽しみながら配信することが可能です。

■ ゲーム実況などにも最適な画面キャプチャー配信にも対応

iPhone や iPad のカメラで撮影した映像だけでなく、画面の配信にも対応しています。スマホゲーム配信やアプリ操作の画面配信も簡単に iPhone や iPad のみで実現できます。さらに、配信画面に別の入力映像を重ねて表示することができるため、スマホの画面と同時に配信者の表情や反応を視聴者に届けることが可能です。

※1 このアプリは無料でご利用いただけますが、一部の機能を使用するには定期利用の登録手続き（有償）が必要です。

※2 YouTube、Facebook で簡単に配信することが可能です。その他の配信プラットフォームへは、それぞれのプラットフォームにて発行される配信 URL の入力が必要です。

※3 iOS 16/17/18、iPadOS 16/17/18 に対応。本アプリケーションはすべての端末での動作を保証していません。詳しい情報は、以下のページをご覧ください。< <https://ssw.imaging-saas.canon/lsm/faq.html> > 使用するすべての端末にアプリをダウンロードする必要があります。

※4 8 秒、12 秒、16 秒、20 秒の指定が可能です。

※5 アプリ内のグラフィック以外のグラフィックの追加は有償となります。

※6 コメント表示機能は YouTube、Facebook に限られます。

製品名	価格	提供開始日
Live Switcher Mobile	無償※	2025年1月20日

※一部の機能を使用するには定期利用の登録手続き（有償）が必要です。

-
- 一般の方のお問合せ先 : キヤノン株式会社 イメージング事業本部 live-switcher-mobile-support@mail.canon
Live Switcher Mobile 担当

〈“Live Switcher Mobile”の特長〉

1) PCレスで簡単にマルチアングルのライブ配信が可能

- 同一の Wi-Fi 下にある最大 3 台の iPhone や iPad を、PC などの機材や複雑な配線を使用せず接続することができ、ワンタッチで入力映像の切り替えが可能。
- ワイヤレスでの接続により撮影機材を自由な位置に配置できるため、効果的なアングルからの撮影が可能。
- 秒数を指定し画面を自動的に切り替えることで、ワンオペレーションでの撮影時に操作ができない場合などにおいても、変化のある配信映像を実現。



ワイヤレス接続により自由な位置に機材の配置が可能

2) テロップなどの追加や視聴者のコメント表示によるオリジナルな配信の実現

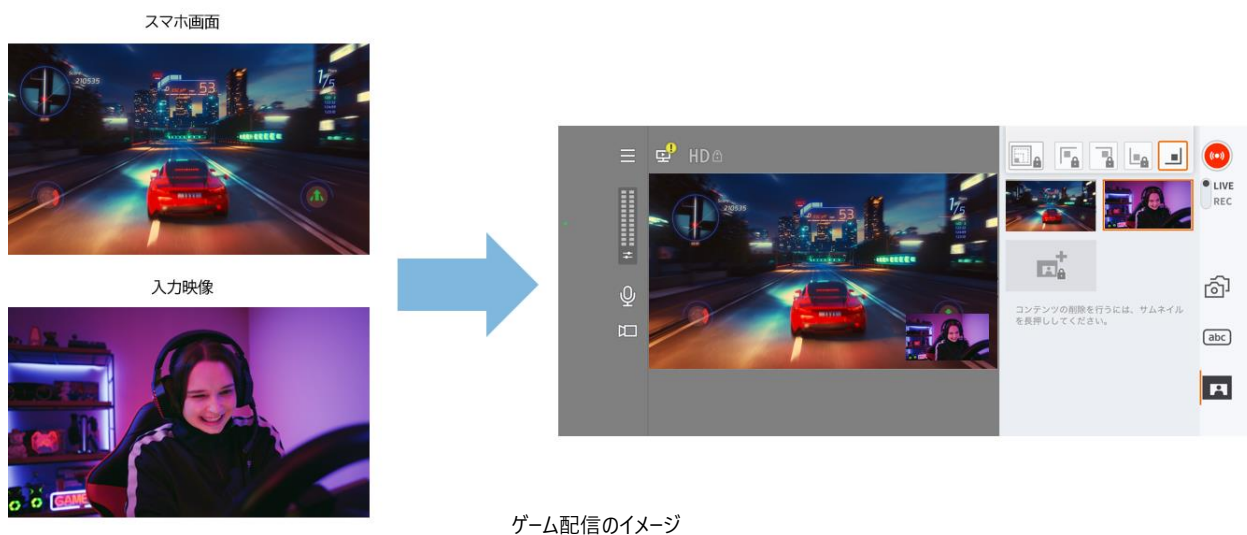
- アプリ内で配信画面に自由にテキストやグラフィックを追加し装飾することで、自分だけのオリジナルの配信画面を作成し、映像の差別化を図ることが可能。
- 配信者は視聴者からのコメントをリアルタイムで確認することができ、視聴者とのコミュニケーションを楽しみながら配信することが可能。



配信画面の装飾イメージ

3) ゲーム実況などにも最適な画面キャプチャー配信にも対応

- iPhone や iPad のカメラで撮影した映像だけでなく、スマホ画面の配信にも対応。
- スマホゲーム配信やアプリ操作の画面配信も簡単に iPhone や iPad のみで実現。
- 配信画面上に別の入力映像を重ねて表示することができるため、スマホの配信画面と同時に配信者の表情や反応を視聴者に届けることが可能。



〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキャノンホームページをご参照ください。<https://ssw.imaging-saas.canon/lsm/lsm.html>

- * Wi-Fi®, Wi-Fi Alliance®, WPA™, WPA2™および Wi-Fi Protected Setup™は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- * iPad, iPhone, macOS は Apple Inc.の商標です。
- * IOS は、米国およびその他の国々における Cisco 社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- * YouTube は Google LLC の登録商標または商標です。
- * Facebook は Meta Platforms, Inc.の登録商標または商標です。
- * その他、記載されている会社名、製品・サービス名は一般に各社の商標または、登録商標です。